

令和6年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊

開催日及び場所	令和7年3月17日（月）福岡第2合同庁舎2階 共用第2・3会議室
委員	牧角 龍憲（大学名誉教授） 松藤 泰典（大学名誉教授） 諏佐 マリ（大学准教授） 柴田 祐二（公認会計士） 本岡 大祐（弁護士）

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	
審議対象件数	5, 610件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	6件	（審議概要） 1 抽出事案について
一般競争	6件	
指名競争	0件	
随意契約	0件	
	意見・質問	回 答
○ 委員からの意見・質問	【発注実績について】 特に意見なし	・ 「P9 苗（イワダレソウ在来種改良種）の植栽」は、第9警戒隊環境整備（草刈り）に費やす労力及び時間を低減し、環境整備に起因する事故の絶無を図るため、
○ それに対する回答等	【抽出事案について】 1 [P9 苗（イワダレソウ在来種改良種）の植栽]（一般競争（1者応札）） 2 [苗（イワダレソウ在来種改良種）の植栽]（一般競争（1者応札）） ・ 業務内容を説明していただきたい。	

	意見・質問	回答
<p>○ 委員からの意見・質問</p> <p>○ それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの案件において、予定価格作成時の見積相手方が異なっているのは何故か。 ・ 前述の見積相手方以外の業者に連絡しなかったのか。 ・ 全省庁統一資格申請について、業者への周知等は実施しているのか。 ・ 仕様書に記載されている枯死処理とはどのようなものか。 ・ 仕様書には、イワダレソウ在来種改良種と明記されているが、イワダレソウ以外の品種等を植栽する検討は実施したのか。 <p>3 [車両操縦訓練部外委託（第2種大型自動車）（一般競争（1者応札））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札となった理由を説明していただきたい。 	<p>下甕島分屯基地田畑北宿舎跡地へ苗の植栽を実施したものである。</p> <p>また、「苗（イワダレソウ在来種改良種）の植栽」は、前述の第9警戒隊の検証を参考にして新田原基地飛行場地区内に苗の植栽を実施したものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下甕島分屯基地の予定価格作成時において市場価格調査に協力いただいた業者については、入札参加に必要な全省庁統一資格を保持しておらず、新田原基地の予定価格作成時には見積相手方としなかった。 ・ 仕様書の規格には4者が特約店として記載されていたが、九州・沖縄地域の全省庁統一資格を保持していなかったため、連絡をしていない。 ・ 都度、説明を実施している。 ・ 苗の植栽場に自生している草木を除草剤を用いて枯死させ、撤去後に苗を植栽するものである。 ・ 通達により、検証にあたって使用する品種がイワダレソウ在来種改良種と指定されているため、他の品種等については検討していない。 ・ 教習場所が片道1時間程度かつ第2種大型自動車の教習に対応していること条件を満たす教習所が、現時点で当該契約業者のみであり、1者応札となったと考えら

	意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芦屋基地近傍の北九州市八幡西区に自動車学校があると認識しているが、そこは入札に参加しなかったのか。 ・ 免許の取得は、当該免許が必要となる再就職先が決まっている隊員に対して行っているものなのか。 <p>4 [隊舎トイレ等増設改修工事] (一般競争(複数者応札))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 低入札価格調査の方法を説明していただきたい。 ・ 他の業者と比べ、どのような部分の入札金額が低かったか説明していただきたい。 ・ 予定価格積算の際に、一部市場価格を採用した理由を説明していただきたい。 ・ 入札辞退した者の辞退理由について説明していただきたい。 ・ 低入札価格調査はかなりの時間を要すると思われるが、短期間で終わらせるための何らかの工夫をしているのか。 <p>5 [消防車庫等シャッター更新工</p>	<p>れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2種大型自動車免許の教習を実施していないため、仕様書の条件を満たしていない。 ・ 再就職先の決定に先立ち、退職後の支援として実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工にあたっての協力会社の状況、過去の同種工事の施工実績及び取引銀行への問合せといった信用状況を実施した。 その結果、工事施工にあたっての協力会社が一次下請けのみであるため、必要な人件費及び共通費を削減でき、低価格での入札が可能になったと判断した。 ・ 入札金額の大半を占める資材購入費が低減されていた。 ・ 国土交通省が示す積算基準に記載のない箇所が一部あったので、その部分について複数業者から見積を徴取し、予定価格として採用した。 ・ 経営判断と考えられる。 ・ 低入札価格調査に必要な資料及び記入要領を業者に説明し、業者の負担軽減を図ることで、早期に低入札価格調査が終了するように配慮している。

	意見・質問	回答
○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等	事] (一般競争 (複数者応札)) 6 [新弾薬作業所大扉改修工事 (#386)] (一般競争 (複数者応札)) <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札率が非常に低い理由を説明していただきたい。 ・ 資材の製造メーカーは入札に参加しなかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格積算時にメーカー提示の定価を採用しており、入札参加業者の企業努力により安価な入札価格となった結果、落札率が低くなったと考えている。 ・ 公告を掲載したが、入札参加の申し出がなかった。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
	意見・質問	回答
○ 委員からの意見・質問 ○ それに対する回答等	なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	